

保守運用コスト削減支援サービス (保守プロセスアセスメント)

CATALOG

年間のITコストのうち、保守運用に関わる費用はどのくらいでしょうか。

ある統計によると、約7割が保守運用費であり、さらに、その4割が人件費と言われています。

また、システムの平均稼働年数は14年程度であり、トータルコストのうち約7割を保守運用費が占めています。

一方、システムは拡大と複雑化の一途を辿っており、それを保守運用するのは至難の業です。しかも、企業にとってもシステムの重要性は増しており、安定運用とサービスの維持・向上が求められているため、**簡単にコスト削減が出来る領域ではありません。**

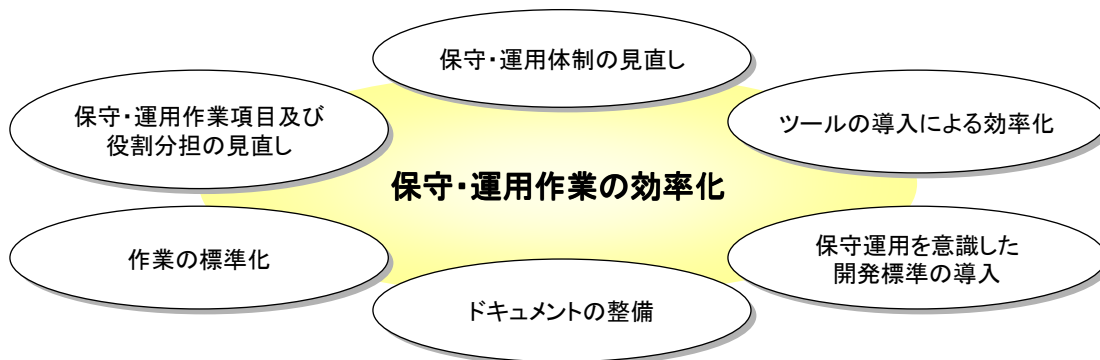
*JUAS「企業IT動向調査2008」

では、どうするのか。

Step1 まずは、現状を「見える化」



Step2 改善策を検討し、保守・運用作業の効率化を目指す



Step3 改善策の実行と定着化

改善策を実行し、定着させるためには

- ◆ 保守・運用のスキル、ナレッジの可視化と移転
- ◆ 保守・運用担当者の向上心、やりがいの醸成

がポイント

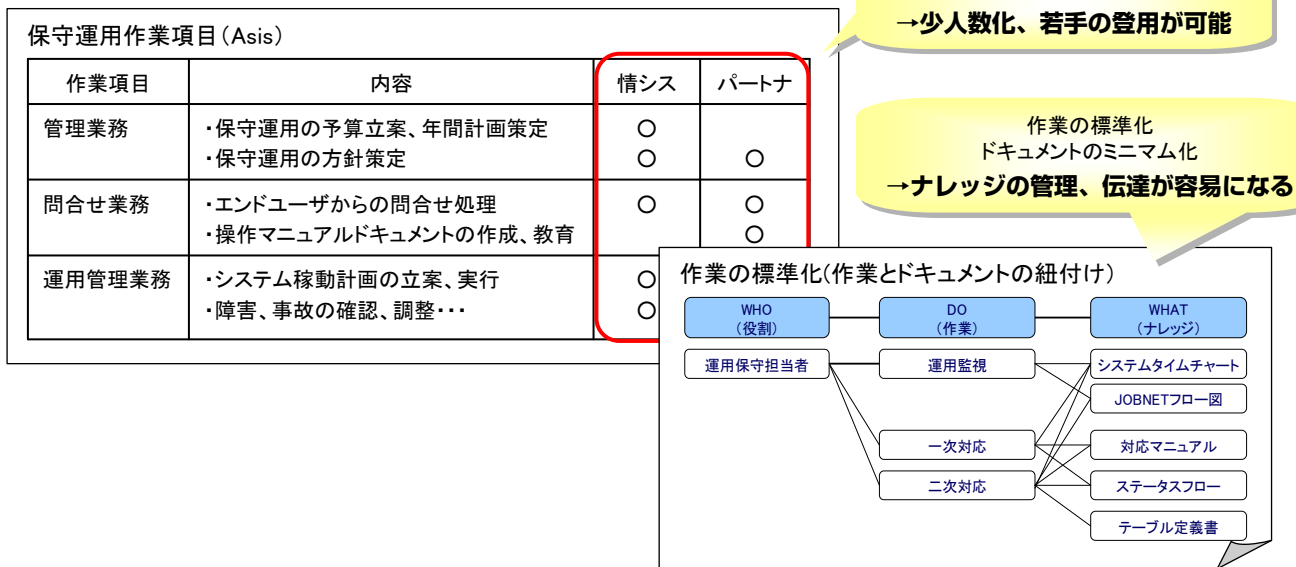


遠いようで、これがコスト削減の近道です！



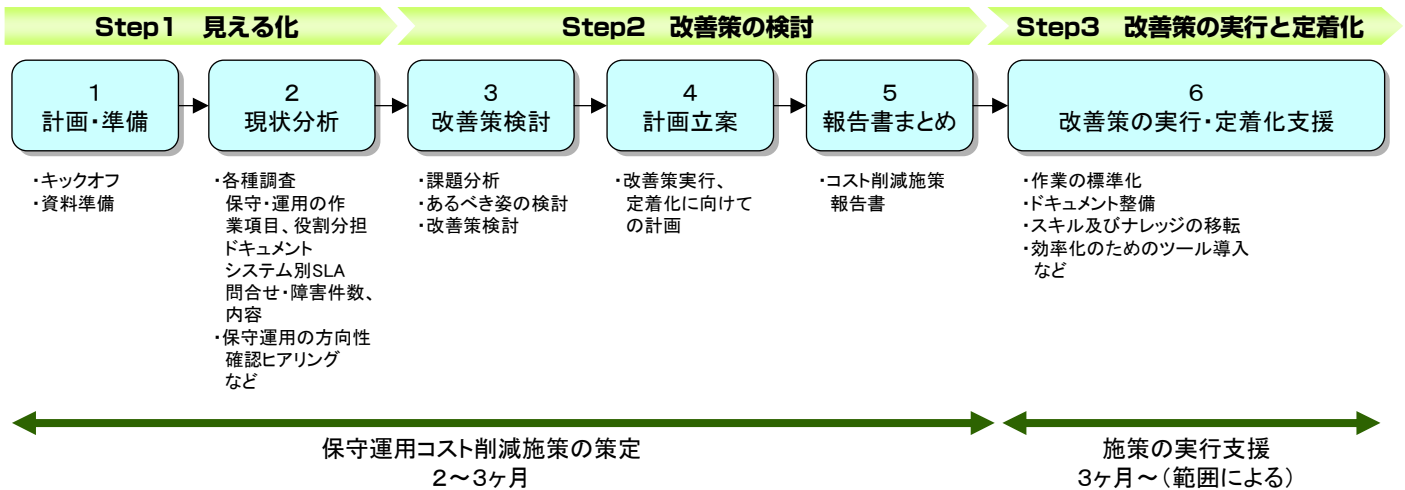
サービスの特徴

データ総研では、長年培ってきた業務の可視化及び標準化のノウハウや考え方を用いて、保守運用作業を分析し、効率化に向けた改善策を提示します。



サービスの進め方

改善策の実行・定着化により、コスト削減効果が現れます。



お問合せ先: 株式会社データ総研 営業担当 TEL:03-5695-1651 / E-Mail: crm@drinet.co.jp

株式会社データ総研 代表取締役社長 黒澤 基博

1985年創立。データ設計と標準化に特化したITコンサルティングファーム。データ中心アプローチ(DOA)のバイオニアとして知られる。PLAN-DB®、PLAN-CODE®をはじめとする設計技法や開発方法論をベースに、わが国のリーディングカンパニー約260社を支援。800件を超えるデータ仕様ライブラリを有する。東京都中央区日本橋小伝馬町4-11サンコービル TEL:03-5695-1651 FAX:03-5695-1656 <http://www.drinet.co.jp>